

# Sankka

讃歌  
夏号

京都九条病院 Communication Book

◎特集① 消化器外科部長に  
聞きました。

高度な低侵襲治療と  
ERASプログラムで  
癌患者さんの早期社会復帰をサポート。

◎特集② 京都九条病院の新しい専門外来。

京都九条病院では、  
理由の判然としない失神症状の原因を、循環器の方面から  
突き止めるため、新たに失神専門外来を設置します。

◎京都九条病院、新任医師の紹介

◎南田看護部長が日本看護協会から会長表彰を受賞。

◎コミュニケーション広場

◎知つてよかった「お薬豆知識」講座(第30講目)

◎暮らしの中で病氣予防「健康ライフ」講座(第39講目)

◎ドクターの「プライベート拝見」数珠つなぎ(第55弾)

◎私の病院自慢あれこれ(第55回)

◎院内散策(47)

◎2019年度看護研究発表会



院長 松井淳琪



消化器外科部長 須知健太郎

vol.55  
2020 Summer  
夏号

# 高度な低侵襲治療と ERASプログラムで 癌患者さんの 早期社会復帰をサポート。



Kentaro Suchi

京都九条病院  
消化器外科部長 須知 健太郎

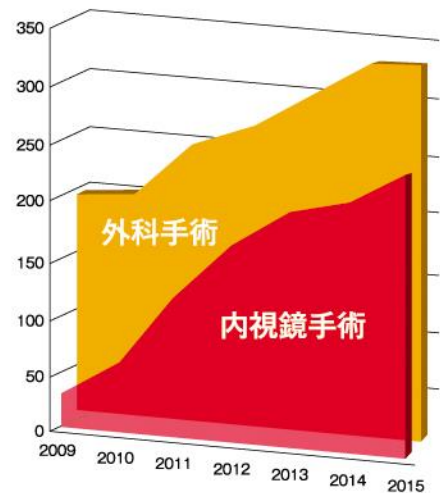
**患者さんの負担が少ない  
腹腔鏡手術を  
積極的に行っています**

消化器外科では、胃癌、大腸癌、胆石症、鼠径ヘルニアなど、消化器官（食道、胃、十二指腸、小腸・大腸、肛門、肝臓、脾臓、胆道、膵臓）に起きるさまざまな疾患の外科治療を行っています。

当院には消化器外科と消化器内科があり、その担当分担当がどう分かれているのか、疑問をお持ちの方もいらっしゃるでしょう。基本的に、消化器内科は消化器官の疾患の診断を行うとともに主に薬剤による治療を行うのに対して、消化器外科では手術による治療を専門に行います。例えば癌と診断された場合、それがごく早期の癌で、内視鏡治療で十分であると判断された場合は、引き続き消化器内科でESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）等の治療を行います。内科治療では不十分だと判断された場合は消化器外科による治療を受け

ていただきます。

癌治療に当たっては、術後の抗がん剤治療も含めてトータルな治療計画を立てるとともに、確実に病気を治すことを前提に、腹腔鏡手術などできるだけ低侵襲治療（手術の際の切り口を小さくするなど、体に負担の少ない方法で行う治療）を心がけています。



京都九条病院消化器外科の手術数推移

## 他職種の専門スタッフが チームを組んで、 術後の心身をケア

消化器系癌（特に大腸癌、胃癌）の手術を受けた患者さんに対し、消化器外科では、術後の患者さんの早期社会復帰を目指して、ERASプログラム（術後の回復力増強プログラム）を取り入れたサポートに取り組んでいます。

これは、消化器外科医をはじめ麻酔科医、看護師、理学療法士、管理栄養士、薬剤師がチームを組み、科学的根拠に基づいて手術前から退院までの経過管理を集約的に行うもので、各職種のスタッフがそれぞれ専門分野のケアを担い、先進的なやり方を取り入れて経過管理に当たることにより、入院期間が短縮されるなど大きな成果を上げています。

さらに、このチームにコメディカルのスタッフが関わることで、悩みを相談するなど患者さんの支えになるような緊密な関係を築きやすくなり、精神的

OUR HOSPITAL CONCEPT

京都九条病院の基本理念

良質な医療を安定的に提供します。  
さらに常に最大限最高の医療の提供を目指す  
前向きな姿勢を持ち続けます。

OUR HOSPITAL POLICY

京都九条病院の基本方針

- ① 医療は患者さまとご家族と医療者が協同して行うものと考えます。
- ② 「奉仕の精神」を持ち、親切な対応、サービスの向上を心がけます。
- ③ 公平・公正で良質な地域医療を、安定的に提供し続けます。
- ④ 急性期医療に24時間対応し、専門性の高い高度医療を充実させます。
- ⑤ 治療に関する情報はすべて患者さまに開示し、分かり易く説明します。
- ⑥ 最先端の予防医学・健診技術を用い、「地域の人々の健康」に貢献します。
- ⑦ 地域支援の中核として活動し、トータルヘルスケアを進めます。
- ⑧ 各種研修指定施設として、高い技能を持つ人材を育成します。

「患者の権利」に関する宣言

京都九条病院では、患者さまの個人としての尊厳が守られ、より良い信頼関係の深まりとともに安心して医療が受けられるように、患者さまの権利に関する宣言を掲げます。

- ① 患者さまは、その社会的経済的地位・国籍・人種・宗教・年齢・性別・病気の種類によって差別されることなく、平等な治療を受ける権利を持っています。
- ② 患者さまは、自由に医療機関を選ぶ権利を持っています。
- ③ 患者さまは、十分な説明を受けた上で、治療を受ける権利あるいは治療を受けることを拒否する権利を持っています。
- ④ 患者さまは、医療のどの段階においても別の医師の意見を求める権利を持っています。
- ⑤ 患者さまは、医師ならびに医療従事者が患者さまについて知り得たすべての医療上の情報及び個人的情報が保護される権利を持っています。
- ⑥ 患者さまは、いかなる状態にあってもその人格を尊厳され、また尊厳をもってその人生を全うする権利を持っています。

私達京都九条病院職員は、患者さまの権利を尊厳し、十分な相互理解をもって、患者さまが最善の治療を受けられるよう最大限努力をします。私達京都九条病院職員は、良質な医療を提供し続けるために、常に前向きに努力することを誓います。

なケアにも役立っています。医師を含めスタッフと患者さんとの対話の時間が増えるのもこのプログラムの大きなメリットです。情報を十二分に提示することができるので、患者さんの疾患に対する理解が深まるのに加え、術後の道筋が示されることで具体的な目標設定をしやすくなり、本人が自覚的に治療に取り組めるようになる。といった効果も生まれています。また、高齢の患者さんの場合、手術で疾患が治っても、入院手術によって体が弱ってしまう場合もあるため、元気に動ける状態で退院していただくことが重要です。そうした体の機能

維持に関しても、ERASプログラムは力を発揮しています。痛になっても治療しながら仕事をしたり、早期に社会復帰を求められる方が多くなっていますので、今後もそうした患者さんの意思を大事にして、積極的にサポートしていきたいと考えています。

増えている大腸癌  
定期検診で早期発見・  
早期治療を

日本では近年、大腸癌の患者数が増加していますが、その最も大きな要因として挙げられるのは、日本人の食生活の変化です。脂っこい食事が増えていることに加え、ハム・ソーセージなどの肉類加工品をはじめ冷凍食品やレトルト食品などにはいろんな添加物が入っています。そうした高脂肪分や添加物・化学物質などが蓄積して、大腸癌を引き起こす原因となっていると考えられています。

肺癌にならないために禁煙する、胃癌を防ぐためにピロリ菌除去を行う、肝臓癌にならないようアルコールを控えA型肝炎・C型肝炎の治療を行うといったように、主要原因を取り除ける癌に関しては対策が取りやすくなり、実際にピロリ菌除去などによって胃癌の罹患率は減少しています。一方、現代生活の中で食事の習慣を完全に変え、原因となるものをすべて排除するのはとても困難です。リスクを減らすためには、できるだけ化学添加物が少ない食品を選ぶといった対策も必要ですが、たとえ食事を「昔の日本食」に戻したとしても、その成果が現れるのは数十年後なので、ただちに大腸癌の罹患率が下がるわけではありません。

やはり一番の大腸癌対策は定期的な検診を受けることです。早く見つかれば治る病気ですが、初期には自覚症状がありません。抱えておられる不安を取り除けるよう努めてまいります。

私は、今年度から消化器外科部長に就任しました。役職に就いたからこそ、以前にもまして謙虚な姿勢で患者さんに向き合っていきたいと思っています。膝を交えてしっかりとコミュニケーションをとり、患者さんお一人おひとりの背景を知り、抱えておられる不安を取り除けるよう努めてまいります。



Takahiro Ishido

特集

2

京都九条病院の新しい専門外来。

京都九条病院 循環器内科 石戸 隆裕

京都九条病院では、理由の判然としない失神症状の原因を、循環器の方面から突き止めるため、新たに失神専門外来を設置します。

失神症状に悩んでいる人の不安を取り除きたい

失神は、短時間（1〜2分以内）意識を失う一過性の意識消失発作の一つです。失神で受診された場合、脳外科に関する疾患（癲癇・脳血管疾患など）が疑われるときは、CTスキャンや脳波検査を行い原因を追求しますが、そうした検査で原因がはっきり特定できないことも多くあります。これら原因不明の失神のほとんどは良性疾患で、命に関わる心配はないものの、なかには心臓の病気であったり、血圧の調節に関わる病気であったり、怖い病気が隠れていることもあります。

当院では、これまで行ってきた診療の経験を生かし、失神に関する診断を総合的にを行い、循環器の方面から原因を突き止めることを目的に、9月から毎月第4土曜日に失神専門外来を開設することにいたしました。主に、脳外科に関わる原因が否

定された方、また、時々ふらつくのだが、どこの診療科に行っているかわからないといった方を対象に診療を行っていく予定です。

失神専門外来を設けている施設は、日本中でも数えるほどです。パイオニアとしてこれから実績を積み重ね、失神症状に悩んでいる方の不安を取り除くとともに、失神に隠れた病気を突き止め、突然死から一人でも多くの患者さんを救いたいと考えています。

さまざまな観点から、隠れた病気を見つけ出す

失神の原因で、脳外科に関する疾患以外に多いのは、自律神経の一次的な調節障害によって起こる自立神経調節性失神と起立性低血圧症です。十代の女性が朝礼で倒れるといったような場合はたいていこれに当てはまります。自立神経調節性失神や起立性低血圧症は命

に関わる疾患ではありませんが、倒れた時に頭を打ったり怪我をする危険もあるので、長時間の立ちっぱなしを避ける、気分が悪くなった時にはすぐ休憩する、また規則正しい生活をして自律神経の正常化を図る、といった生活指導を行います。

一方、重篤化の危険がある病気の一つに不整脈があります。失神以外に症状がない上、24時間の心電図をつけてもその時は異常が現れず、またしばらくして失神するというような方もいて、たいへん見つけるのが難しい病気です。また、心筋症が原因で失神を起こす場合もあります。心筋症の場合、胸痛を伴う場合もありますが、失神の他に症状がない場合もあり、これも見逃ごされがちな病気です。失神症状の原因がはっきりせず、不安を抱えている方はぜひ受診してください。さまざまな観点から原因を探り、安心して暮らしていただけるよう、力を尽くします。

「患者の義務」に関する宣言

医療は、協働作業であり、患者さまの主体的な参加の上に成り立つものであるため、患者さまには次のような義務があります。

- 1 医療者側に正確な情報を提供するとともに、疾病や医療を十分理解するよう努力する義務があります。医師をはじめとする医療提供者に、自らの心身あるいは生活について必要な情報をできるだけ正確に知らせるとともに、納得するまで質問するなどして自らの疾病や医療について十分理解するよう努力する義務があります。
- 2 医療に意欲を持って取り組む義務があります。検査や治療について、納得し合意した方針には意欲を持って取り組む義務があります。
- 3 快適な医療環境作りに協力する義務があります。すべての患者さまが快適な環境で医療が受けられるよう、病院内での規則と病院職員の指示を守る義務があります。また、社会的なルールを尊重し、他の患者さまの治療や検査、療養生活に支障を与えないように配慮することや、医療費を適切にお支払いいただくことも要求されます。

京都九条病院、新任医師の紹介

令和2年4月より京都九条病院に着任しました新任医師2名をご紹介します。

消化器内科 久貝 宗弘

消化器内科の専門医として、早期の消化器癌の内視鏡治療を中心に治療を行っています。消化器内科は幅広い内臓を対象としていますので、診療にあたっては一般的に他科とされる領域についての管理にも留意しています。患者さんのよき相談相手となることを心がけ、一方通行にならないコミュニケーションを図っていきたいと思っていますので、なにかお困りでしたら、領域に関係なくお気軽にご相談ください。



【資格・所属】  
 ◎日本内科学会 認定内科医 / ◎日本消化器病学会 専門医 / ◎日本消化器内視鏡学会 専門医 / ◎日本肝臓病学会 所属のみ 資格なし / ◎京都府立医科大学 医学博士

整形外科 中島 駿

整形外科専門医として外来診療を行い、骨折などの急性期の外傷性疾患を中心に治療・手術を行っています。丁寧な診察、分かりやすい説明、患者さんに寄り添った治療を心がけ、地域医療にできる限り貢献していく所存です。



南田看護部長が  
日本看護協会から会長表彰を受賞。

2020年6月、当院南田喜久美看護部長が、看護職約7.6万人(日本で働く看護職の約半数)が加入する職能団体「公益社団法人日本看護協会」の令和2年度通常総会において、多職種による在宅療養支援活動の推進に尽力してきた功績が認められ、協会会長表彰を受賞しました。

南田看護部長は、長年にわたり幅広く委員会活動に貢献し、現在も京都府看護協会の看護師職能理事として、「看護師がかかえる諸問題の検討と情報の発信、並びに課題解決に向けての取り組み」「地域包括ケアの推進に向けて、病院で働く看護職による患者の在宅療養を支援するための看護実践力向上への取り組み」「地域包括ケアの推進に向けて、地域における看護職のネットワーク構築の取り組み」等の活動に熱心に取り組んでいます。さらに、これに先立つ6年間、新人看護職員研修事業運営委員



として新人看護師の卒業研修の充実に取り組み、また災害委員会委員としても献身的に活動してきたこと等を合わせて、高い評価を受けました。

この表彰は、南田看護部長のみならず京都九条病院にとっても大変名誉なことです。これを励みとしてさらに看護の質の向上に努め、地域医療の充実に貢献していく所存です。

**MEDICINE**  
for **HEALTH**

知ってよかった「お薬豆知識」講座①

講師:京都九条病院 薬剤部  
副部長 薬剤師  
國永 智昭  
Tomoaki Kunitaga

**脱水予防が  
欠かせない  
薬について!**



今回のテーマは「脱水症と薬」です。一体どんな関係があるのか?大きく2つに分けて解説します。

- ①脱水症の原因になる薬
- ②脱水症で副作用の危険が高まる薬

まず一つ目から。①脱水症を引き起こす薬は大きく3つあります。

- 利尿薬
  - 降圧剤(一部)
  - 糖尿病薬(SGLT2阻害薬)
- 利尿薬は脱水を引き起こす薬の代表です。余分な塩分とともに尿として水分を排泄する働きがあります。たとえばフロセミドやスピロラクトンなどが有名ですね。最近では水分だけを排泄するサムスカという薬もよく使われています。また、血圧を下げる薬にも利尿薬の成分(チアジド系)を含むものがあるので、降圧剤を飲んでいての方は一度成分を確認

してみてもいいでしょうか。そして、あまり知られていないのがSGLT2阻害薬(フォシィガやカナグルなど)と呼ばれる糖尿病薬です。腎臓の尿細管で糖分の再吸収を妨げ、水とともに排泄する作用があります。これらの薬を服用中の方は脱水症に注意が必要です。

次に②脱水症で副作用の危険が高まる薬についてです。こちらも大きく3つあります。

- 痛み止め(NSAIDs)
  - 糖尿病薬(メトホルミン)
  - 帯状疱疹の薬(一部)
- 痛み止めは腎臓に負担がかかるのをご存知ですか?脱水状態では腎障害が起こりやすくなります。すべての痛み止めではなく、ロキソプロフェンやジクロフェナクなどNSAIDsと呼ばれるものです。腎臓の悪い人は特に注意が必要です。また、糖尿病薬のメトホルミンはごく稀に乳酸アシドーシス(初期症状は倦怠感や胃腸

障害など)という副作用が生じる可能性があります。実は帯状疱疹の治療薬も要注意です。アシクロビルやバラシクロビルは溶解性が低く、脱水状態では容易に尿細管で結晶化し、腎機能の低下を招きます。では、脱水症や副作用を予防するためにはどうすればいいか?答えは簡単です。適度な水分補給です。これに尽きます。服薬中は喉の渇きを我慢せずに、水分補給を心がけて下さいね。気を付けて欲しいのが高齢の方です。もと

も喉の渇きを感じにくい人が多い印象があります。喉の渇きに関わらず、こまめに水分摂取を行うことが大切です。

ただし、水分の取りすぎにはくれぐれもご注意ください。過剰な水分は心臓に負担がかかるからです。心不全や浮腫を悪化させる可能性があるの取りすぎないように気をつけましょう。

**NURSING**  
for **HEALTH**

暮らしの中で病気予防「健康ライフ」講座②

京都九条病院 看護部5階病棟

**コロナを確実に  
予防しよう!!**



◆**日用品は区別してください**  
衣類・タオルなどは別にし、洗濯も別々に行いましょう。菌磨き粉も別々にしてください。

◆**特に食事の際は、だ液が飛びやすいので、向かい合って会話をしながらの食事はひかえてください**  
感染の疑いのある方とは一緒に食事をしないでください。銘々皿方式でご飯を食べましょう。箸スプーンは別々にし、同じ食器は使用しないようにしてください。使い捨て食器がある場合はそれを使用してもかまいません。ペットボトルの回し飲みもやめましょう。残飯はすぐにビニール袋に入れて密閉した状態でゴミ箱に捨ててください。

◆**感染の疑いのある方のお世話は限られた方が行いましょう**  
持病のある方は避けてください。

国内の新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐために、毎日の健康チェックを行うとともに、「二人ひとりが相手と身体的距離を確保すること」、「マスクの着用、手洗いや咳エチケット」、「3密を避ける」といった、3つの基本を取り入れた新しい生活様式を実践することが求められています。

**ご家族にコロナウイルス感染が疑われる場合に家庭内でご注意ください**

- ◆**部屋を分けましょう**  
感染疑いのある方は個室にし、極力部屋から出さず、外出も控えてください。部屋の換気は定期的に行いましょう。部屋から出たあとは必ず石鹸で手を洗いましょう。
- ◆**マスクを付けましょう**  
本人、ご家族ともにマスク



- ◆**ゴミは密閉して捨てましょう**  
常にナイロン袋を準備しておき、ナイロン袋に入れて口をしぼり、ゴミを捨てましょう。ゴミを捨てた後もすぐに手洗いをしてください。
  - ◆**ドアノブなど手で触れる共用部分はアルコールあるいはかんたんマイペットなどで消毒をしてください**  
※洗濯や掃除は次亜塩素酸や界面活性剤が有効です。(ワイドハイターミルトンかんたんマイペットなど)
- 自分のため、みんなのため、そして大切な人のため、一人ひとりができることをしっかりとやってみましょう。

**F**ACE  
of **D**OCTOR

ドクターの「プライベート拝見」数珠つなぎ

京都九条病院 消化器内科  
久貝 宗弘  
Munehiro Kugai



ファゴットが私の趣味  
院内コンサートで  
ぜひ、演奏してみたい。



北海道の知床半島付近で撮った1枚。最近近場が多いですが、また大自然の中ゆったりと、風を感じて走りたいですね。



ファゴットは結構大きな木管楽器で、全長は約130cmにもなります。

私の趣味はファゴットの演奏です。母親がピアノ教師、姉がピアニストという音楽一家で育ち、もともと音楽好きだったのですが、自身は子供の頃にピアノを習っていたものの、中学、高校と楽器とは無縁でした。大学に入り、何か本格的に楽器を演奏できるようになりたいと学内のオーケストラ部を訪ねた時出会ったのがファゴットだったんです。いろいろな木管楽器を試して、一番しっくりきたんですね。それからは、ファゴット一筋。家でくつろぐ時やパソコン仕事をするときも、BGMにファゴットの室内楽曲をずっとかけているくらい耽溺しています。とくに好きなのはピバルディのファゴットコンチェルトで、繰り返し聞いても飽きません。ちょっと残念なのは、発表の機会が限られていること。京都九条病院の院内コ

ンサートが開催される際にはぜひ参加して、山木名誉院長と共演したいと願っています。

もう一つの趣味はドライブ。週末にはしばしば小学2年生の息子をオープンカーに乗せて、片道1、2時間でいける京北町や琵琶湖畔など自然の豊かなところを走っています。それもあって自然好きになったのか、息子がキャンプに興味を示しているので、夏休みには家族で郊外のキャンプ場に出かけ、星空の下でゆっくり過ごしたいと思っています。

そうそう、料理や菓子作りも好きなんです。得意なのはチーズケーキ。自分が食べたくて作り始めたのですが、家族の評判も上々です。

**L**OVE  
my **H**OSPITAL

私の病院自慢あれこれ

京都九条病院のいいところ。  
こんなところがわたしたちの自慢です。

病院のいいところが好き!!

好きな言葉  
favorite word

「笑顔」

田村 啓

看護部 3階病棟 保健師



患者さんのケアに悩んだ時、担当の看護師だけで解決しようとするのではなく、チームで関わり取り組んでいくところです。心がけているのは、患者さんに心地よく過ごしてもらうこと。しっかり朝の光を浴び、昼間に十分に運動して夜はぐっすり眠る、といったように日常生活リズムを守れるようにサポートしています。理想はオールマイティーに何にでも対応できる看護師。災害支援に興味があるので、もっとキャリアを積み、将来は災害支援ナースにも登録したいと考えています。

好きな言葉  
favorite word

「優しく」

岡田 卓

検査部 臨床工学士



自分で気づく力や動ける力が伸びるよう指導してくれるところです。おかげで少しずつ自力がついてきたかなと感じています。4月に入職し、主に血液透析センターに勤務していますが、先輩たちがいろんな相談に乗ってくれるので、とても心強く、だいぶ職場にもなじんできました。患者さんと接する時に心がけているのは、思いやりを持って対応すること。声をかける時も笑顔で話そうとしています。将来は「この人に任せたら大丈夫」と信頼される技士になりたいですね。

好きな言葉  
favorite word

「思いやり」

酒井 真希

看護部 外来 クラーク



何より人間関係がいいんです。クラーク同士はもちろん、他職種のスタッフとも仲が良く、コミュニケーションもスムーズなんです。外来担当のクラークはどの課にも対応する必要があるため、常に勉強が欠かせません。なかなかたいへんですが、患者さんから「ありがとう」といってもらえると、ものすごくやりがいを感じます。患者さんと接する時間は短いのですが、こうすれば患者さんが喜んでくださるかな、こうすれば楽に過ごしていただけるかなと、いつも考えながら対応しています。

好きな言葉  
favorite word

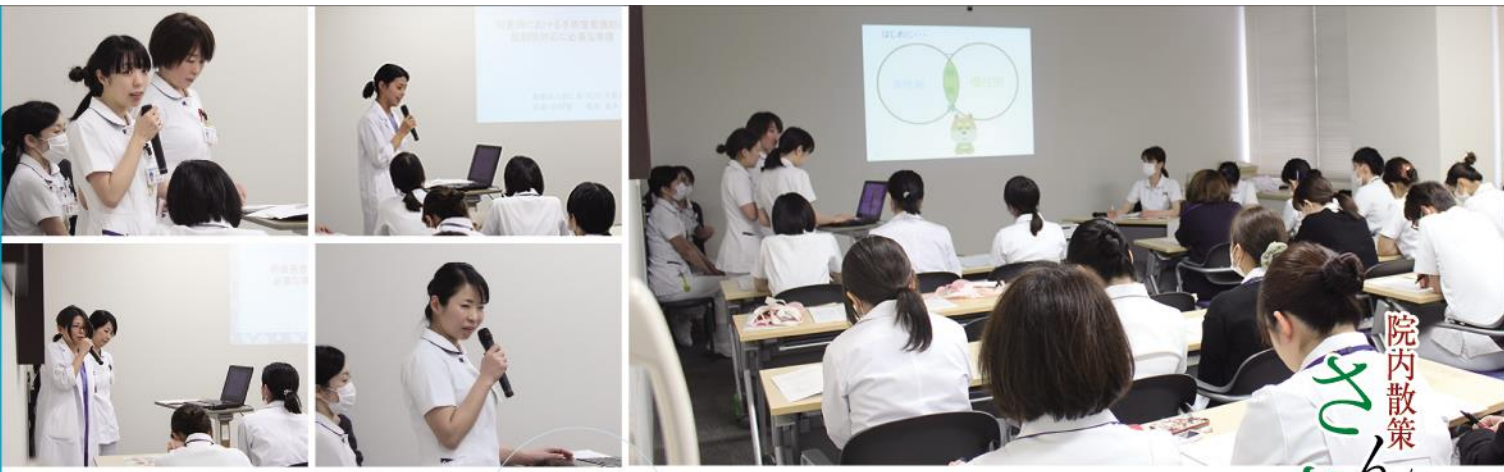
「勇往邁進」

深谷 泰山

リハビリテーション部  
理学療法士



皆が患者さんに対して熱心に取り組んでいるところです。真摯で真面目な姿勢は、とても素晴らしいと感じています。リハビリを行う際には、患者さんに意欲的に取り組んでもらえるよう工夫しています。これからもお一人おひとりのニーズに応えるリハビリを提供していきたいと思っています。私は当院で働く一方、通信制の学校で研究も続けています。臨床現場での経験と研究を活かしたいと考えているので、将来的には、この研究を医療の発展に役立てたいですね。



京都九条病院の看護師は、看護の質の向上とさらなる医療サービスの充実を目的として様々な研究に取り組み、またそうした研究の成果を広く生かせるよう研究発表会を開催しています。

研究は、看護師が現場で気付いた看護の疑問や課題をテーマとし、約一年かけて取り組みます。現実に根ざしたテーマであり、データに基づいて研究が行われることから、これらの研究結果は看護の新たな知見を広げることにつながり、実際の看護に生かすことができます。

2020年2月15日(土)に行われた2019年度第1回看護研究発表会では、各階、各チームの看護師が、以下の6つのテーマで研究発表を行いました。

- ◎ 一般病棟における終末期患者の看護
- ◎ 高齢者の誤嚥性肺炎の予防法
- ◎ 災害時における手術室看護師の役割別対応に必要な準備



◎ 術後患者の申し送りに必要な項目の明確化

◎ 病院アンケートによるA病院の看護の評価と改善点について

◎ 極軽症脳梗塞患者への多理論統合モデルに基づく行動変容を促す介入による生活習慣の改善の効果

◎ A病院脳卒中退院指導パンフレットと改訂版情報収集用紙を活用して

京都九条病院では、患者さんの入院前から退院後までを見据え、回復を促進しスムーズに日常生活に戻っていただくために様々な新しい取り組みを行っています。また、患者さんが抱える精神的な不安に寄り添う看護を心がけています。今回の研究内容はスタッフが



ま直面している課題について、しっかりと先行研究でのエビデンスに基づきまとめたものや、研究の成果から知見を得たものを発表しています。これらの内容は全科に共通する研究であることから多部署のスタッフにも高い関心を集め、当院の看護部だけではなくリハビリテーション課や栄養課のスタッフも多く参加しました。

私たちは、患者さんお一人おひとりを大切にされた安全で安心な看護を目指して、これからも自己研鑽に努めていきます。

医療法人同仁会(社団) **京都九条病院**

〒601-8453  
京都市南区唐橋羅城門町10  
TEL 075-691-7121(代)

医療法人同仁会(社団)

**介護老人保健施設 マムフローラ**

〒617-0853 京都市長岡京市奥海印寺奥/院25-2 TEL 075-958-3388(代)

医療法人同仁会(社団)

**介護老人保健施設 マムクオーレ**

〒601-8326 京都市南区吉祥院南落合町40-3 TEL 075-691-7755(代)

医療法人同仁会(社団)

**介護老人保健施設 マムクオーレII**

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町38 TEL 075-694-6655(代)

医療法人同仁会(社団) 京都九条病院

**訪問看護ステーション・マム**

〒601-8454 京都市南区唐橋羅城門町16 TEL 075-661-3820(代)

医療法人同仁会(社団) 京都九条病院

**訪問リハビリテーション**

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町10 TEL 075-694-6644(代)

医療法人同仁会(社団)

**ヘルパーステーション マム**

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町38マム・スクエア内2階 TEL 075-694-6622(代)

**京都市唐橋地域包括支援センター**

京都市唐橋地域包括支援センター 介護予防支援事業所

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町38マム・スクエア内1階 TEL 075-694-6222(代)

医療法人同仁会(社団)

**居宅介護支援マムステーション**

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町38マム・スクエア内2階 TEL 075-694-6699(代)

医療法人同仁会(社団)

**保育所 まむまむ**

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町38マム・スクエア内1階 TEL 075-694-6680

医療法人同仁会(社団)

**同仁会クリニック**

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町30 TEL 075-691-7766(代)

医療法人同仁会(社団) 同仁会クリニック(併設)

**同仁会疾病予防研究所**

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町30 TEL 075-691-5070(代)

京都九条病院(提携)・同仁会クリニック(併設)

**メディカルフィットネスクラブ SHIN-SHIN**

〒601-8453 京都市南区唐橋羅城門町30 TEL 0120-558-756